



2022年7月5日
株式会社 阿波銀行

有限会社尾花工業の「SDGs 宣言書」策定について
～ お客さまのSDGs 達成への取組みを幅広くサポートします ～

阿波銀行（頭取 長岡奨、本店：徳島県徳島市）は、SDGs の達成に向けて取組む企業を積極的に支援するため、「あわぎん SDGs 対応度診断サービス」を取扱っています。今回、有限会社尾花工業（代表取締役 尾花 明広、本社：徳島県阿波市）が、当サービスを通じ、「SDGs 宣言書」を策定されましたので、お知らせいたします。

SDGs や ESG への関心が高まるなか、経営課題の発見や新規事業の創出、企業イメージの向上に繋がることから、多くの企業が SDGs 経営に取組み始めています。

当行は、SDGs の達成に向け、企業の方々と一緒に取組む伴走支援を行っています。今後さらに、お客さまの SDGs 達成に向けた支援を通じて地域経済の発展や産業振興に貢献し、魅力ある持続可能な地域社会の実現に向けて取組んでまいります。

【企業概要】

企業名	有限会社尾花工業
所在地	徳島県阿波市阿波町南整理 200 番地の 14
代表者	尾花 明広
業種	土木建設業
設立	1988 年 8 月 3 日

○あわぎん SDGs 対応度診断サービス

当サービスは、SDGs の達成に向け取組む企業をサポートするため、①SDGs 対応度診断チェックシート（※）によるお客さまの取組状況の評価（評価レポート作成）、②現状認識（評価レポート）を踏まえ、お客さまとの対話による具体的な取組み内容（SDGs アプローチシート）の策定、③環境・社会・経済の3側面でのアプローチシートを基にした「SDGs 宣言書」の策定、をご提供するものです。

また、「SDGs 宣言書」策定後も、取組み内容の継続的なサポートや再評価等により、SDGs の達成に向けた実効性の高い取組み支援を行ってまいります。

※本サービスで使用するチェックシートは地域の課題等を盛り込み、SOMPO リスクマネジメント株式会社と当行が共同開発したものです。



有限会社尾花工業 代表取締役 尾花 明宏

当社は、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取組みを行ってまいります。

項目	テーマ	取組み内容	①取組みと②数値目標	SDGsのゴール	
社会・経済	職場の安全衛生の向上	労働災害の防止のために、社員一人一人へ安全衛生に関する様々な機会を提供することに努めます。	①安全衛生に関する研修（ヒヤリハット研修、禁煙教室等）の実施		
			②年2回実施		
環境・社会	環境問題の認識・理解の推進	環境問題を自分事として取り組むために、環境意識のさらなる向上に努めます。	①(1)従業員に対する、ポスター掲示やパンフレット配布等による普及・啓発 (2)従業員参加型の環境保全活動（地域の清掃活動や森林整備ボランティア等）の実施		
			②(1)年2回実施 (2)年3回実施		
社会	違法行為の防止	従業員全員が、違法行為について理解をし、該当する行為を行わないように防止します。	①(1)規程・方針にあらゆる違法行為を禁ずる旨を定める (2)飲酒運転・SNS利用等に関する研修の実施		
			②(1)2024年度までに規程・方針を見直し全社員へ通知 (2)年2回実施		
環境・社会・経済	リスクマネジメントの実施	持続的な事業活動のため、自社の業務において発生しうるリスクを認識し、あらゆる対策に努めます。	①(1)リスクマネジメントに関する研修の実施 (2)リスク管理の推進		
			②(1)年2回実施 (2)インシデントの発生件数3件以下		

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

持続可能な開発目標（SDGs：Sustainable Development Goals）とは、2015年9月の国連サミットで加盟国の全会一致で採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」に記載された、2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない（leave no one behind）」ことを誓っています。